

本妙寺山緑地 指定管理者 令和2年度 管理運営評価票

所管部課：土木部都市計画課

施設の管理概要

指定管理者名	SFT共同企業体	
指定期間	平成29年4月1日 から 令和4年3月31日	
施設概要	設置目的	都市住民の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供し、公共の福祉の増進に資すること
	施設区分	都市公園法に基づく都市公園(面積6.9㍒) 園路、階段、植栽、駐車場、案内板
指定管理料	12,155,000円	

管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
公園の利用者数	対前年度比1.0以上	1.19	R1年度 245人 R2年度 292人
【点検・調査結果及び評価】 公園の利用者数は、前年度より利用者が増加しており、良好な管理運営であったことが評価できる。			

2 管理業務実施状況

施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	随時	清掃ごみ処理(随時)、園路・駐車場清掃(週1回)
保守・点検	12回	芝・草地管理、高木管理、剪定刈込等
保安・警備	365日	日常巡視(午前・午後1回ずつ) 夜間巡視(1日1回)
施設維持管理	随時	公園施設維持補修

【点検・調査結果及び評価】
主な施設維持管理業務は、管理運営に関する協定書及び事業計画に基づき実施されており、適正に業務が行われている。

運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内容
-	-	-	

【点検・調査結果及び評価】
新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は各種イベントの開催を自粛することとなったが、このことはやむを得ないことであった。

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
		開館日数	356	360
本妙寺山緑地	利用可能日数	365	360	5
	利用日数	356	360	4
	利用率	97.5%	100.0%	0.0
	入場者数	292人	245人	47

【点検・調査結果及び評価】

公園の利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントを自粛したが、前年度より利用者が増加しており、良好な管理運営であったことが評価できる。

4 管理経費の収支状況

収 入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料		12,155,000
自主事業収入		0
合 計		12,155,000
	収入未済額	0
	うち利用料金収入分	0

支 出		
項 目	内 訳	金額(円)
植栽管理費	芝・草地管理費, 樹木管理費等	4,176,152
施設管理費	園地清掃管理, 施設補修等	1,401,398
その他管理費	巡視業務, 夜間巡視, 管理費他	4,778,656
その他支出	通信・事務費他	325,278
合計		10,681,484

【点検・調査結果及び評価】

収入の範囲内で業務を適切に実施しており、良好である。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和2年度											
	調査方法	アンケート調査											
	調査対象数	22人											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい	よい	普通	あまりよくない	悪い	わからない						
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
	施設管理状況	5	22.7%	11	50.0%	5	22.7%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%
	安全対策・防犯	0	0.0%	14	63.6%	7	31.8%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%
接客対応	2	9.1%	14	63.6%	4	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.1%	
施設への要望	誘導看板3人 道路整備5人 休憩施設2人 動植物2人 駐車場3人 その他7人												
利用者からの意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・遊び場があると良い。 ・街灯をつけてほしい。 ・登山道への舗装をしてほしい。 ・入口がわかりにくい。 ・自動販売機を置いてほしい。 ・入口に看板があるとわかりやすい。 ・駐車場がもう少し広いと止めやすい。 												
<p>【調査結果及び評価】 調査したすべての項目について、普通以上の評価が90%以上を占めており、良好な評価である。ただし、利用者からの改善に関する意見もあり、対応可能なものから随時対応していく必要がある。</p>													

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
無	-

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
無	-

8 その他

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントを自粛することとなったが、今後は感染症対策を行い、可能な範囲で各種イベントを開催するなどし、更なる公園の魅力向上及び利用者の増加促進を図っていただきたい。